

## 日本コンピュータ、複数チャンネル同時録画再生可能機能搭載「DVHDマルチ」を開発

<http://www.nihoncomputer.co.jp>

### 加賀電子が国内、海外の家電メーカー等に販売開始

株式会社日本コンピュータ  
加賀電子株式会社

株式会社日本コンピュータ(代表取締役社長:永田真啓、本社:静岡県浜松市)は、3.5インチハードディスクサイズに複数チャンネルを同時にMPEG2により録画し、独立して再生できる画期的なデジタルビデオハードディスクドライブ「DVHDマルチ」を開発し、加賀電子株式会社(東証1部&大証NJ上場、証券コード:8154、取締役社長:塚本勲、本社:東京都文京区)が販売を開始します。



「DVHDマルチ」は、既にライセンス供給している同社のDVHD(TM)に、「多チャンネル同時録画再生機能」を新たな機能として追加したものです。

この「多チャンネル同時録画再生機能」は、同社の特許を応用したもので、映像入力の前処理と高速ランダムアクセス可能な記憶装置であるHDDを組み合わせることで、従来のハードディスクレコーダとほとんど変わらない部品コストで、2つの映像を同時に録画することができ、録画した映像をそれぞれ独立した映像として再生することが可能です。これらの機能は、今後激化するデジタル家電の性能/コスト競争で大きな強みとなります。

また、同技術を応用することで、録画済みの映像を録画中の映像とミックスして再録画することでハードディスクレコーダ(以下、HDR)の大きな欠点だった、記憶容量のオーバーフローによる録画中断を避けることができ、HDRの利便性が更に改善します。

さらに、小型カメラからの入力映像に対して、領域指定での画像認識が可能で、この「動作検出録画開始機能」を利用してセキュリティ用途での応用も可能です。今回の「多画面同時録画再生機能」により、HDRの本来の機能である番組録画中でも番組録画を中止せずに、カメラからの映像録画を同時に行うことが可能です。

また、HDRの保持する「リングファイル録画機能」との組み合わせで、ローコストの常時監視録画機能をHDRに持たせた 新たなホームセキュリティ市場の開拓も行います。

日本コンピュータ社では、この「多チャンネル同時録画機能」を組込んだベアのハードディスク(3.5インチサイズ)をDVHDマルチドライブとして発売すると同時に、製造ライセンスとして同社のファームウェア及びチップセットのライセンス供給をスタートし、グローバルに展開している加賀電子グループ各社で営業活動を展開します。

### < DVHDチップセット機能 >

2ch同時録画・再生

MPEG2ビデオ / オーディオリアルタイムエンコード(TS・PS)

MPEG2ビデオ / オーディオリアルタイムデコード(TS・PS)

ITU656デジタルビデオ入力インターフェイス

ITU656デジタルビデオ出力インターフェイス

ホストインターフェイス(USB1.1 / シリアル)

IDE / ATAPIインターフェイス

OSDグラフィック

CGMS / マクロビジョン対応

各種EPG対応

画像認識機能(映像動作検出録画開始等)

セキュリティID

ビットレート最大16Mbps

解像度最大720x480

この件に関するお問い合わせは

株式会社日本コンピュータ 〒430-0915 静岡県浜松市東田町36-8  
<http://www.nihoncomputer.co.jp>

営業部長 近藤辰昭 TEL:053(456)9899 FAX:053(456)7999  
E-mail info@ns.nihoncomputer.co.jp

加賀電子株式会社 〒112-8657 東京都文京区音羽1-26-1  
<http://www.taxan.co.jp>

新規事業開発室 畑田道範 TEL:03(3942)6650 FAX:03(3942)7399  
E-mail m\_hatada@taxan.co.jp